

(別紙5)

整理番号 2023P-019
補助事業名 2023年度 自転車競技普及促進及び競技力の向上に資する補助事業
補助事業者名 公益財団法人 日本自転車競技連盟

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

高い競技レベルの大会を全国各地で開催することにより、競技力向上に繋がり、より多くの国際大会参加者を輩出する。また、選手のみならずチーム、コーチ、審判員等の人材を育成することはもとより、自転車競技に関心を持つ人々の増大を図り公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

日本学生自転車競技連盟事業

<http://jicf.info/>

1) 審判機材整備

ロードレースのスタート・フィニッシュ地点の安全性をより高めるためにフェンスを追加購入した。



(別紙5)

2) 東日本学生選手権トラック自転車競技大会 5月6日—7日

女子チームスプリント表彰

長野県・美鈴湖自転車競技場



3) 全日本学生選手権トラック自転車競技大会 7月1日—2日

女子スプリント決勝スタート風景

静岡県・日本サイクルスポーツセンター



(別紙5)

4) 全日本大学対抗選手権自転車競技大会 8月25日—27日 TIPSTAR DOME CHIBA
タンデムスプリント1/8 決勝



全日本大学対抗選手権自転車競技大会 ロードレース大会 9月3日
長野県大町市美麻地区周回コース



(別紙5)

- 5) 全日本学生選手権個人ロードレース大会 6月10日—11日
男子ゴール風景 長野県木曽郡木祖村 奥木曽湖周回コース



- 6) 全日本学生選手権自転車競技トラック新人戦 東日本大会 10月8日
セイフティーライド講習会 山梨県 境川自転車競技場



(別紙5)

7) JICF 国際トラックカップ 11月25日—26日
オムニアムポイントレース風景 TIPSTAR DOME CHIBA



2. 予想される事業実施効果

競技者の安全面確保・担保のために選手並びに監督、コーチ、競技役員に対する講習会を実施しながら、予定通り競技会を開催する。

オリンピック種目変更などに合わせた主要大会への種目の取入れ、ルール変更に伴い競技審判への徹底など競技選手、競技審判のレベルアップが図られる。

個別では JICF 国際カップレースで海外選手・日本ナショナルメンバーと高いレベルでのレースを通し、学生選手の競技力向上に結び付くと期待される。

また、オープン参加枠実施により、学生だけではなく女子競技者全般やパラサイクリング競技者の活性化にも寄与すると期待される。

大会開催地の自転車競技を支える地元関係者、自治体との連携により、サイクルスポーツ運営の広がりを図り、自転車競技の発展、地域の活性化に寄与するものとする。

3 補助事業に係わる成果物

- (1) 補助事業により作成したもの
特になし

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人日本自転車競技連盟
(コウエキザイダンハウジンニホンジテンシャキョウギレンメイ)

住 所： 〒141-0021
東京都品川区上大崎3-3-1

代 表 者： 会長 橋本 聖子 (ハシモト セイコ)

担 当 部 署： 総務部

担 当 者 名： 事務局 係員 松本里香 (マツモト リカ)

電 話 番 号： 03-6277-2690

F A X： 03-6277-2691

E - m a i l： matsumoto@jcf.or.jp

U R L： <https://jcf.or.jp/>